

# 衛生・公衆衛生学：617-2-DP1・DP2・DP3・DP4・DP5・DP7

年次	学期	学則科目責任者
2年次	後学期	*有川 量崇（衛生学）

学修目標 (G I O) と 単位数	<p>・単位数：1単位</p> <p>・学修目標 (G I O)：衛生学では、前半で、人々の「健康」についてその基本的な概念を学ぶ。すなわち「健康とはなにか」また「不健康とは何か」について学ぶ。健康を阻害する要因を、まずは宿主要因、病因、環境要因に分けて理解するとともに、実際にはそれらが融合的、複合的に影響し合って、人々の健康を左右することを深く理解する。これは一方で、疾病予防をしようとするときには、いくつもある予防方法について個々の方法をよく理解したうえで、複数の方法を「組み合わせ」て計画、実施することになるのと表裏一体の考え方であることを学び、このことを歯科医師として生きていくうえで基本中の基本であることをしっかりと理解する。</p> <p>後半では公衆衛生学を学ぶ。公衆衛生学は、医学の一分野でありながら、国の社会保障制度の中の一つでもある。歯科医師法を紐解くまでもなく、国民の公衆衛生の向上は、われわれ歯科医師の業務の中心でもある。公衆衛生あるいは地域保健の観点から、人々のライフステージに分かれて講義が進むか、こちら、地域の人の「生涯を通じた」健康増進といった、統合化された健康概念について修得する。</p>
担当教員	*有川 量崇、後藤田 宏也、田口 千恵子、坂爪 陽香、*鈴木 到、赤司 征大、※生田 明敏、那須 郁夫、※中山 竜司、深沢 宗主
教科書	新編衛生学・公衆衛生学 編者 安井利一など 医歯薬出版株式会社
参考図書	国民衛生の動向2024/2025 厚生労働統計協会 厚生労働統計協会 シンプル衛生公衆衛生学2024 小山洋（監修） 株式会社南江堂
評価方法 (E V)	平常試験1 (50%)、平常試験2 (50%) で評価する。平常試験の結果に応じて、補講などの措置を行い、再試験を実施する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	毎日、健康に関わるニュースに敏感になってもらいたい。しかも、活字（新聞）で情報を得ることを心がけてもらいたい、講師は、それぞれその分野の第一人者である。興味を持ったことがあったら、それぞれの講師に話しかけてもらいたい。きっと面白い話が聞けるであろう。この講義で学んだことを、自分自身の健康の維持、増進に生かしてもらいたい。オフィスアワーは講義当日の16:20～17:20とする。研究室を訪ねてもらいたい。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/09/13 (金) 1時限 09:30～11:00	衛生・保健・健康の概念	<p>【授業の一般目標】 衛生・保健・健康の概念について理解する。</p> <p>【行動目標 (S B O s)】 1. 衛生学・公衆衛生学の概略について説明できる。 2. 衛生・公衆衛生の歴史について説明できる。 3. 社会環境の変化と国民生活について説明できる。 4. 健康の概略について説明できる。 5. 生活習慣と健康について説明できる。 6. 健康保持増進対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：公衆衛生学の基本 事前学修時間：30分 事後学修項目：健康の概念 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 ア 健康・疾病・障害の概念 a 健康に関わる要因</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 ア 健康・疾病・障害の概念 b 社会環境の変化 c 疾病の自然史</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念</p>	*有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/09/13 (金) 1時限 09:30～11:00	衛生・保健・健康の概念	①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 ①疾病の自然史と第一次、第二次及び第三次予防を説明できる。	*有川 量崇
2024/09/20 (金) 1時限 09:30～11:00	人口統計・保健統計	<p>【授業の一般目標】 人口統計・保健統計について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 人口静態統計の指標について説明できる。 2. 国勢調査と我が国の人口構造について説明できる。 3. 人口動態統計の指標について説明できる。 4. 出生と死亡の動向について説明できる。 5. 平均寿命、平均余命について説明できる。 6. 社会環境と人口の変動について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：社会環境と人口 事前学修時間：30分 事後学修項目：社会環境と人口 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：プリント配布</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 6 疫学と調査 ウ 保健医療統計調査 a 人口統計、保健医療統計</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-4 疫学・保健医療統計 B-4-2) 保健統計 ①確率変数とその分布、統計的推測 (推定と検定) の原理と方法を説明できる。 ②主な保健医療統計 (歯科疾患実態調査、国民健康・栄養調査、国勢調査、人口動態調査、患者調査、医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、学校保健統計調査等) を説明できる。 ③主な健康指標 (平均寿命、平均余命、新生児・乳幼児死亡率等) を説明できる。 ④調査方法と統計的分析法を説明できる。</p>	生田 明敏
2024/09/27 (金) 1時限 09:30～11:00	環境保健 (空気の衛生と大気汚染)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における空気の衛生と大気汚染について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 空気性状と健康について説明できる。 2. 環境保全の理念について説明できる。 3. 大気汚染と対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：空気性状が健康に及ぼす影響 事前学修時間：30分 事後学修項目：空気性状が健康に及ぼす影響 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 9 環境保健 ア 環境保健対策 a 地球環境の変化と健康影響</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 ①環境による健康への影響を説明できる。 ②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	田口 千恵子
2024/10/11 (金) 1時限 09:30～11:00	環境保健 (水の衛生と水質汚濁)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における水の衛生と水質汚濁について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 水道水質基準について説明できる。</p>	田口 千恵子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/10/11 (金) 1時限 09:30～11:00	環境保健(水の衛生と水質汚濁)	<p>2. 硬度について説明できる。 3. 水と疾病について説明できる。 4. 水の消毒法について説明できる。 5. 上水道の構成について説明できる。 6. 水質の変換について説明できる。 7. 下水道の浄化と処理について説明できる。 8. 水質汚濁と対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：水が健康に及ぼす影響 事前学修時間：30分 事後学修項目：水が健康に及ぼす影響 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 9 環境保健 ア 環境保健対策 b 公害による健康被害と対策</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 ①環境による健康への影響を説明できる。 ②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	田口 千恵子
2024/10/18 (金) 1時限 09:30～11:00	環境保健(衣食住の衛生・騒音・廃棄物)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における衣食住の衛生・騒音について理解する。 環境保健における廃棄物(処理・リサイクル)について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 衣料の衛生と社会性および健康について説明できる。 2. 食中毒と分類について説明できる。 3. 食中毒の動向と対策について説明できる。 4. 食品の安全性について説明できる。 5. 住居の衛生と安全および健康について説明できる。 6. 騒音と健康について説明できる。 7. 廃棄物について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：衣食住の衛生・騒音が及ぼす影響 事前学修時間：30分 事後学修項目：衣食住の衛生・騒音が及ぼす影響 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 9 環境保健 ア 環境保健対策 e 生活環境と健康</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 ①環境による健康への影響を説明できる。 ②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2024/10/25 (金) 1時限 09:30～11:00	感染症の予防	<p>【授業の一般目標】 感染症の予防について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 感染症の動向について説明できる。 2. 感染症の成立について説明できる。 3. 感染症の予防対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：感染症対策 事前学修時間：30分 事後学修項目：感染症対策 事前学修時間：30分</p>	*鈴木 到

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/10/25 (金) 1時限 09:30～11:00	感染症の予防	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（L S）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 7 感染症対策 ア 感染症対策と疫学 a 主な感染症の疫学と流行状況</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 7 感染症対策 ア 感染症対策と疫学 b 感染症の予防 c 院内感染対策</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 ④感染性疾患と非感染性疾患の予防の違いを説明できる。</p>	*鈴木 到
2024/11/01 (金) 1時限 09:30～11:00	母子保健	<p>【授業の一般目標】 母子保健について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 母子保健の意義と対象について説明できる。 2. 母子保健の同行と関連法規について説明できる。 3. 母性と乳幼児の保健活動について説明できる。 4. 女性の疲労と育児支援について説明できる。 5. 母子保健の今後の動向について説明できる。 6. 遺伝性疾患の予防対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：母子保健活動 事前学修時間：30分 事後学修項目：母子保健活動 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（L S）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 b 母子保健</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 2 ライフステージ別にみた保健・福祉 ア 母子保健、母子歯科保健と児童福祉 a 現状、動向 b 母性保健 f 児童福祉制度 g 児童虐待への対応</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規 ⑤保健衛生法規を概説できる。</p>	*有川 量崇
2024/11/08 (金) 1時限 09:30～11:00	第1回平常試験 (10:00-10:50)・ 解説講義(12:10 ～)	<p>【授業の一般目標】 前半の範囲について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 健康の概念について説明できる。 2. 人口統計について概説できる。 3. ヘルスプロモーションについて説明できる。 4. 環境保健対策について説明できる。 5. 地球環境の変化について説明できる。 6. 感染症の予防対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：前半の範囲 事前学修時間：5時間</p>	後藤田 宏也 *有川 量崇 田口 千恵子 *鈴木 到 坂爪 陽香

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/11/08 (金) 1時限 09:30~11:00	第1回平常試験 (10:00-10:50)・ 解説講義(12:10 ~)	事後学修項目：前半の範囲 事前学修時間：2時間  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布  【学修方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 303教室  【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 ア 健康・疾病・障害の概念 b 社会環境の変化  【国家試験出題基準(副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 b 母子保健 歯科医学総論 総論I 保健・医療と健康増進 2 ライフステージ別にみた保健・福祉 ア 母子保健、母子歯科保健と児童福祉 f 児童福祉制度 g 児童虐待への対応 7 感染症対策 ア 感染症対策と疫学 a 主な感染症の疫学と流行状況 b 感染症の予防 9 環境保健 ア 環境保健対策 a 地球環境の変化と健康影響 b 公害による健康被害と対策 c 環境汚染の評価と対策 d 廃棄物処理 e 生活環境と健康  【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 B-2 健康と社会、環境 B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規 ⑤保健衛生法規を概説できる。 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。	後藤田 宏也 *有川 量崇 田口 千恵子 *鈴木 到 坂爪 陽香
2024/11/15 (金) 1時限 09:30~11:00	地域保健	【授業の一般目標】 地域保健について理解する。  【行動目標(SBOs)】 1. 地域保健活動の実際について説明できる。 2. 地域社会と地域保健について説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：地域保健 事前学修時間：30分 事後学修項目：地域保健 事前学修時間：30分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布  【学修方略(LS)】 講義  【場所(教室/実習室)】 303教室  【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 オ 地域の保健・医療 a 公衆衛生活動、地域保健活動  【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 オ 地域の保健・医療 c ヘルスプロモーション d プライマリヘルスケア e 地域保健活動の進め方 f 地域保健における都道府県、市町村、保健所の役割  【コアカリキュラム】 B 社会と歯学	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/11/15 (金) 1時限 09:30～11:00	地域保健	B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 B-2 健康と社会、環境 B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規 ⑤保健衛生法規を概説できる。	後藤田 宏也
2024/11/22 (金) 1時限 09:30～11:00	学校保健	<p>【授業の一般目標】 学校保健について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 学校保健の意義と分野について説明できる。 2. 食育と学校安全について概説できる。 3. 学校保健活動の組織について説明できる。 4. 保健管理について説明できる。 5. 組織活動について説明できる。 6. 学校給食と食育について説明できる。 7. 学校安全について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：地域保健・学校保健 事前学修時間：30分 事後学修項目：地域保健・学校保健 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 c 学校保健</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 2 ライフステージ別にみた保健・福祉 イ 学校保健、学校歯科保健と学校安全 a 現状、動向 b 学校保健の領域・内容 c 学校保健関係者 d 学校歯科保健教育 e 学校歯科保健管理 f 組織活動 g 学校安全対策</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 B-2 健康と社会、環境 B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規 ⑤保健衛生法規を概説できる。</p>	*鈴木 到
2024/11/29 (金) 1時限 09:30～11:00	産業保健	<p>【授業の一般目標】 産業保健について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 産業保健の意義と対象を説明できる。 2. 産業保健の動向を説明できる。 3. 産業保健の組織・関連法規を説明できる。 4. 産業保健活動の組織を説明できる。 5. 産業保健管理を説明できる。 6. 職業性疾病対策を説明できる。 7. 健康保持増進対策を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：産業保健 事前学修時間：30分 事後学修項目：産業保健 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 d 産業保健</p>	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/11/29 (金) 1時限 09:30～11:00	産業保健	<p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 2 ライフステージ別にみた保健・福祉 ウ 産業保健、産業歯科保健 a 現状、動向 b 労働衛生の3管理 c 作業関連疾患、職業性歯科疾患 d 健康診断、事後措置 e 産業歯科保健の意義 f 産業歯科保健活動 g 職域での健康増進対策</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2024/12/06 (金) 1時限 09:30～11:00	成人保健（生活習慣病の予防）	<p>【授業の一般目標】</p> <p>成人保健（生活習慣病の予防）について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <p>1.成人保健の意義について説明できる。 2.成人保健の動向について説明できる。 3.成人保健の組織・関連法規について説明できる。 4.成人保健活動について説明できる。 5.生活習慣病のリスク要因について説明できる。 6.生活習慣病の管理について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：成人保健 事前学修時間：30分 事後学修項目：成人保健 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 ア 健康増進と疾病予防 d 国民健康づくり対策</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 ア 健康増進と疾病予防 e メタボリックシンドローム対策 イ 地域保健にかかる法規と制度 e 成人・高齢者保健 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 2 ライフステージ別にみた保健・福祉 エ 成人保健、成人歯科保健 a 現状、動向 b 特定健康診査、特定保健指導 c 健康増進法に基づく保健事業 d 成人歯科保健活動</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規 ⑤保健衛生法規を概説できる。</p>	深沢 宗主
2024/12/13 (金) 1時限 09:30～11:00	老人保健、老人福祉、介護保険	<p>【授業の一般目標】</p> <p>老人保健、老人福祉および介護保険について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <p>1.老人保健、老人福祉、介護保険の意義について説明できる。 2.老人保健、老人福祉、介護保険の動向について説明できる。 3.老人保健、老人福祉、介護保険の組織・関連法規について説明できる。 4.老人保健活動について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：老人保健 事前学修時間：30分 事後学修項目：老人保健 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/12/13 (金) 1時限 09:30～11:00	老人保健、老人福祉、介護保険	<p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 e 成人・高齢者保健</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 c 介護保険法 f 地域包括ケアシステム</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 B-2 健康と社会、環境 B-2-1) 歯科医師法・歯科医療関連法規 ⑤保健衛生法規を概説できる。 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。 ④高齢者の置かれた社会環境を説明できる。</p>	那須 郁夫
2024/12/20 (金) 1時限 09:30～11:00	社会保障制度	<p>【授業の一般目標】 社会保障制度について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 社会保障制度を説明できる。 2. 社会保障の動向を説明できる。 3. 医療保障・公衆衛生サービスを説明できる。 4. 所得保障を説明できる。 5. 介護保険制度を説明できる。 6. 社会福祉サービスを説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：社会保障制度 事前学修時間：30分 事後学修項目：社会保障制度 事前学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 ア 患者・障害者のもつ心理社会的問題と背景 a 疾病・障害の概念・構造（社会的関わり）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 ウ 社会保障制度 a 社会保障の概要 b 医療保険</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 ①保健・医療施策を説明できる。 ②医療保険制度と医療経済（国民医療費）を説明できる。 ③社会保障制度（社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生）を説明できる。</p>	*有川 量崇 赤司 征大
2025/01/10 (金) 1時限 09:30～11:00	食品衛生と国民栄養	<p>【授業の一般目標】 食品衛生と国民栄養について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 国民栄養の現状について説明できる。 2. 日本人の食事摂取基準について説明できる。 3. 食品の表示について説明できる。 4. 食品の安全性について説明できる。 5. 食品の安全性確保対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：国民栄養、食育 事前学修時間：30分 事後学修項目：国民栄養、食育 事前学修時間：30分</p>	田口 千恵子



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/01/10 (金) 1時限 09:30～11:00	食品衛生と国民栄養	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 8 食生活と健康 ア 国民栄養の現状と対策 a 国民栄養の現状</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 8 食生活と健康 ア 国民栄養の現状と対策 b 食事摂取基準 c 食生活指針 a 食の安全性と機能性 b 食育基本法 c 食生活と口腔保健</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ③栄養と食育を説明できる。 B-4 疫学・保健医療統計 B-4-2) 保健統計 ②主な保健医療統計（歯科疾患実態調査、国民健康・栄養調査、国勢調査、人口動態調査、患者調査、医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、学校保健統計調査等）を説明できる。</p>	田口 千恵子
2025/01/17 (金) 1時限 09:30～11:00	第2回平常試験 (10:00-10:50)・ 解説講義(12:10 ～)	<p>【授業の一般目標】 衛生学・公衆衛生学的重要性について習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1.衛生学・公衆衛生学的重要性について具体的に説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：公衆衛生学全般 事前学修時間：10時間 事後学修項目：公衆衛生学全般 事前学修時間：3時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 303教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 a 地域保健法、健康増進法、歯科口腔保健の推進に関する法律</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 c 学校保健 d 産業保健 e 成人・高齢者保健</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。</p>	*有川 量崇 後藤田 宏也 田口 千恵子 *鈴木 到 坂爪 陽香